

## 事業評価書

補助事業名	環境衛生施設維持運営事業					
補助事業者名	渡名喜村長					
実施場所	渡名喜村地内					
補助事業の成果の目標	<p>本村内では、家庭ごみを収集し焼却等を行っているが、村民からごみの出し忘れや帰村した方が午後もごみを出せるようごみ収集を行ってほしいとの要望があった。このため、午前中のみ実施していたごみ収集作業を、午前・午後の2回にしたことで、ごみの出し忘れや帰村した方が午後でもごみを出せる環境を整え、地域住民の生活環境の向上を図る。</p> <p>(参考指標) 事業実施期間中のごみ収集日数:136日</p>					
補助事業の内容	ごみ処理作業員 3名 生ごみ処理作業員 1名					
補助事業の始期及び終期	平成27年度					
事業費及び交付金額		平成27年度				計
	事業費	円 3,645,250	円	円	円	円 3,645,250
	交付金額	2,738,000				2,738,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b> 本事業を実施したことにより目標である午前・午後の2回ごみ収集を行えた。また、収集日数も137日であり、家庭内でごみを溜め込むことも少なくなり、地域住民の生活環境が向上していると評価する。</p> <p><b>【地域住民への周知状況】</b> 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、村民へ周知した。 1) 村広報誌へ記載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後のごみ収集日数を正確に確認・管理することで、さらに地域住民の生活環境の向上に繋げていく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

## 事業評価書

補助事業名	農業集落排水施設中継ポンプ槽非常用発電機購入					
補助事業者名	渡名喜村長					
実施場所	渡名喜村字南・字西・字西兼久 地内					
補助事業の成果の目標	<p>本村では、家庭用排水・雨水等を農業集落排水施設でろ過し農業用水とし利用しています。家庭用排水、雨水を排水施設へ送り込む中継ポンプ非常用発電機が、老朽化し度々故障しているため修繕を行いながら使用しているが、停電時に非常用発電機が作動せず汚水槽から家庭用排水・雨水等が溢れ出す恐れがある。このため、非常用発電機を更新することにより停電時の場合でも家庭用排水・雨水等を排水施設へ円滑に送り込むことができ、村内の環境の維持に繋がる。</p> <p>(参考指標)            ・年間の修繕回数:(平成26年度2回)</p>					
補助事業の内容	農業集落排水施設中継ポンプ槽非常用発電機 3台					
補助事業の始期及び終期	平成27年度					
事業費及び交付金額		平成27年度				計
	事業費	42,012,000	円	円	円	円
	交付金額	42,012,000				42,012,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業により老朽化している非常用発電機の更新を行えたことにより、家庭用排水・雨水等を排水施設へ送り込むことができ、村内の環境の維持が出来た。また、整備後1年間故障等の不具合はないため、本事業の成果は得られたものと評価した。</p> <p>また、以下の方法により特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を地域住民へ周知した。</p> <p>・村ホームページへ記載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	管理委託業者により機器等の点検を行い、村内の環境衛生に繋がるように努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					